

2017年度桜本保育園 事業報告

(1) 保育理念、方針、目標

- ① 保育理念：「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」という聖書のことばをモットーとし、神さまに愛されていることを感じられる環境の中で、違いを豊かさとして受けとめられる子どもを育てる。
- ② 保育方針：神さまに与えられた一人ひとりの子どもの個性を大切にする。
 子ども・保護者の持つ文化を大切にする。
 互いの違いを豊かさとして受けとめられる環境づくりに努める。
 友だちを大切にする仲間づくりをする。
- ③ 保育目標：しなやかなからだづくり。
 意欲のある子ども。
 思いやりのある子ども。
 自然と平和を愛する子ども。

(2) 定員並びに在籍数の推移（定員90名）

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	月 計
4月	7	17	18	21	23	21	107
5月	7	17	18	21	23	21	107
6月	7	17	18	21	23	21	107
7月	7	17	18	21	23	21	107
8月	7	16	18	21	23	21	106
9月	7	16	18	21	23	21	106
10月	7	16	18	21	23	21	106
11月	7	16	18	21	23	21	106
12月	7	16	18	21	23	21	106
1月	7	16	18	21	23	21	106
2月	7	16	18	21	23	21	106
3月	7	16	18	21	23	21	106
年間計	84	196	216	252	276	252	1276

(3) 開園時間

- ・月曜日～土曜日 7：00～20：00
- ・コアタイム 9：00～17：00
- ・延長保育 18：00～20：00

最終保育が20：00までのため、職員会議・研修等は特別な事情がない限り午睡時間に実施。

(4) 職員体制

園長：1名、主任保育士：2名、保育士：14名、調理員：3名（内栄養士：2名）
常勤事務員1名、非常勤看護師1名、常勤保育補助4名、常勤用務員1名
非常勤保育士：6名、非常勤保育補助：12名、非常勤調理員2（内栄養士：1名、
調理師1名）、非常勤用務員2名
嘱託医：2名：小児科；高良憲光（高良医院）、歯科；佐々木矩雄（佐々木歯科医院）

(5) 職員研修

三年前の川崎市保育会からの退会に伴い、保育園独自の研修を充実させてきた。また川崎市・川崎区、並びに民間団体が主催する研修に積極的に参加するよう努めてきた。職員に対しては、研修費の一部補助をしながら、本保育園の研修以外に年に少なくとも1～2回の外部での研修にすすんで参加するよう促している。

(6) ほごしゃの会の活動

ほごしゃの会は、自主的な活動形態をとって5年目になった。全保護者が、ほごしゃの会が主催する行事のどれかをかならずサポートする形で活動の充実を目指している。また職員も準会員としてかかわっている。

(7) 設備等の整備状況

大きな設備に関しては、新園舎移転時に整えたので、それほど不便はないが、その時々の子どもたちの状況に合わせて設備、調度品の配置や整備に毎年改善を加えている。

しかし新園舎に移転し、6年目に入り、必要な備品配備は、かなり整ってきているものの、建物外部の排水設備などに不具合がしばしば生じている。また昨年度末には保護者の方々に手伝っていただき、手作り遊具なども整えた。

(8) 経営・運営状況

職員数（保育士）と保育の効率が適正に機能するには、今しばらく時間がかかると思われる。特に保育士不足は変わらず深刻で、職員関係者への問い合わせやハローワーク、ネットやライン、派遣会社等に求人を出すものの思うに任せない状況が続いている。

2015年4月に開園した連携施設さくらっこ保育園（小規模保育事業）とは、週一回の合同保育、ムーブメント、園児健康診断、そして卒園児受入れ等を通して連携を図っている。また給食室は、両園を行き来し、職員の交流研修を計ってきた。

(9) 卒園のつどい及び新年度の入所状況

去る3月10日に第49回卒園のつどいが行われ、24名（一時保育3名を含む）の卒園児が卒園し、それぞれの小学校へ巣立っていった。

2018年の4月1日付入所状況は次の表のとおりである。

(定員90名)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
継続児童	0	7	16	16	21	22	86
新入園児	6	9	1	7	0	1	20
合計	6	16	17	23	21	23	106

(10) 一時保育について

今年度も、利用者が多かった。近隣に0歳児を実施している園がない事情もあり、0歳児の利用過多傾向は次年度も続くと思われる。就労状況や様々な家庭の要件で、一時保育に頼らざるを得ない家庭等が相当数あり、キャンセル待ちをしている家庭があるが、職員体制や保育スペースの制約でこれ以上の受け入れは、むずかしい状況である。また、この近年保健師からの要請で入園にいたるケースが増えてきている。

・2017年度 利用実績数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
非定型的保育	127	147	147	134	106	152	155	153	146	156	163	171	1,757
緊急一時保育	74	68	81	102	96	81	96	65	66	62	66	75	932
合計	201	215	228	236	202	233	251	218	212	218	229	246	2,689

(報告：前園長 金 健)